

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-2-022

補助事業名 平成25年度障害のある人が幸せに暮らせる社会を作る活動補助事業

補助事業者名 NPO法人全国ことばを育む会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ことばに特別なニーズをもつ子どもたちとその家族に対して、地域社会での自立と社会参加を生涯にわたって支援するとともに、全国各地の親の会及び関係諸団体や有志との緊密な協働のもとに、ノーマライゼーション社会の実現に寄与することを目的としています。

(2) 実施内容

①障害児の親のための指導誌の発行

コミュニケーションに不安や悩みを持つ子どもの親のために、下記のように特集を組み、それぞれの必要な情報が届くように『ことば』誌を年6回発行し、うち5回に対して補助をいただき、普及につとめることができました。

また、子どもたちの通うことばの教室やきこえの教室の先生方にも広く読まれています。

NO. 268特集：東日本大震災から2年「ことばの教室」の今

NO. 269特集：50年のあゆみ その日あの時

NO. 270特集：50年記念全国大会・千葉大会

NO. 271特集：青年期を迎える障がい児(者)への支援を考える

NO. 272特集：体と心をひらくスキンシップ

NO. 273 特集：吃音のある子への支援と親の会活動

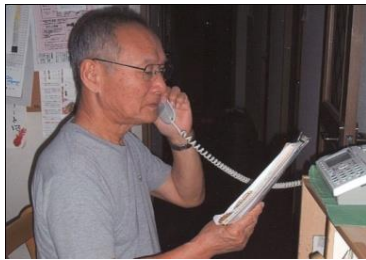


②心身障害児対策の無料検診（治療教育相談・療育相談事業）

ことばの悩みや発達に不安のある児童・幼児とその親を対象に2種類の相談事業を行っています。補助をいただいたおかげで、全国各地で実施でき、感謝されています。



治療教育相談：ことばの教室の先生方を中心に丁寧に子どもの発達の様子や、発音の誤りなどを観察、親御さんからは小さいときからの様子を聞き取り、そのお子さんにどんな支援が必要なのか、また家庭でできることを具体的に伝えていきます。さらに、必要のある場合には言語聴覚士、耳鼻咽喉科医、歯科医からアドバイスをいただくこともあります。



療育相談事業：コミュニケーションに不安や悩みがあるけれども、相談の機会がない親子のために、電話で丁寧に相談に応じています。また、相談員の自宅などに出向いていただき、個別に相談にのっています。

③集団キャンプ事業（1泊2日・2泊3日・日帰り）

コミュニケーションや発達に悩みや不安のある子どもたちとその親たちが、様々な体験や会話を楽しみ、豊かな心を育む手助けになるよう集団キャンプ事業を実施。子どもの活動を指導員にまかせて、親御さん同士の交流や学習もでき、本音トークで語り合えるよい機会となっています。

また、日頃子どもとの接触が少ない父親にとっても、我が子の別の側面が見られたり、父親同士の情報交換ができた等、補助事業のよさが活かされています。



④指導者養成研修会

障害のある子どもの親が「子育ての孤立感」を抱かないよう、地域のサポート力を育てる必要が、最近とみに高まっています。各地区の親の会のリーダー的な役割を持つ会員を育てるために、様々な専門分野の講師を招いて、指導者研修会を開催しています。



2 予想される事業実施効果

4つの事業を継続して行うことによって、我が子の障がいを悩んだり、不安に思ったりしながら子育てをしている若いご両親に「子育ての孤立感」をなくし、相談活動による専門家からのアドバイスが得られ、家庭での対応、また、障がいのある子どもたちの学習の機会が得られキャンプ等により親子相互の結びつきが深まり、指導者への研修によってより専門的な学習・研修のネットワークが広がっていています。

3 本事業により作成した印刷物等

指導誌『ことば』

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： NPO法人 全国ことばを育む会

住 所： 〒105-0012

東京都港区芝大門1丁目10-1 全国たばこビル6F

代 表 者： 理事長 加藤 碩 (かとう ひろし)

担 当 部 署： 事業部 (じぎょうぶ)

担 当 者 名： 事業部長 大森克成 (おおもりかつなり)

電 話 番 号： 076-248-6303

F A X： 076-248-6303

E - m a i l： aihuru@po4.nsk.ne.jp

U R L： <http://b.zkotoba.jp/>